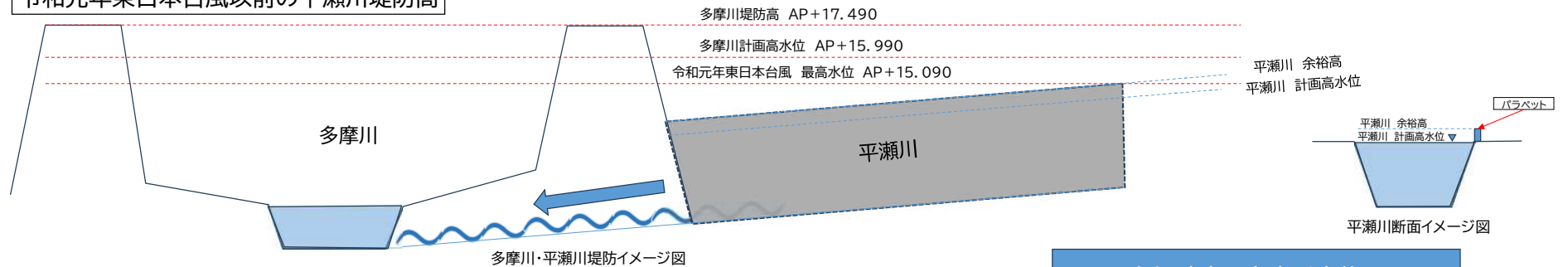


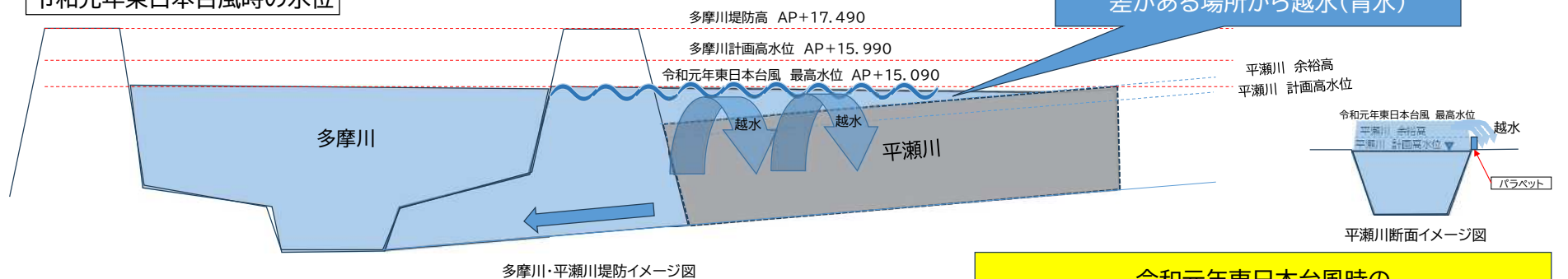
御意見・御質問の回答 ①なぜ上流側から施工するのか。

平瀬川の堤防高さについて

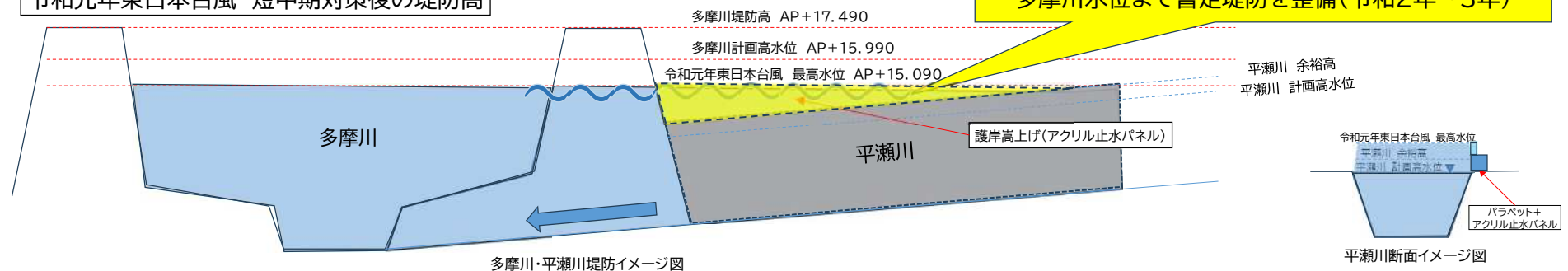
令和元年東日本台風以前の平瀬川堤防高



令和元年東日本台風時の水位



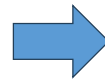
令和元年東日本台風 短中期対策後の堤防高



御意見・御質問の回答 ①なぜ上流側から施工するのか。

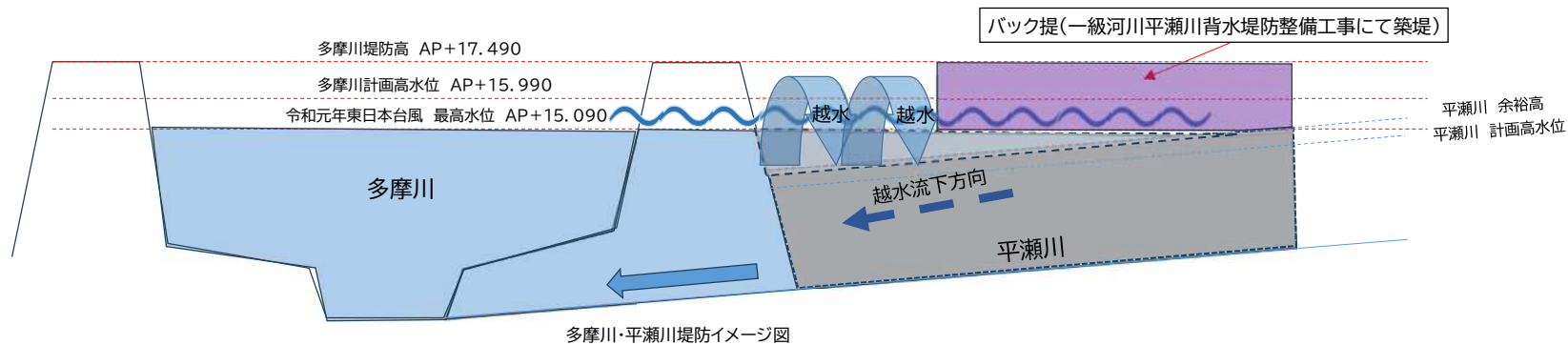
平瀬川の堤防高さについて

【下流側から施工した際の堤防機能の発現について】
下の図に示す通り、2. 3工区の堤防整備を先に完了したとしても、現在のパラペット高さがほぼ水平なので、越水した水は河川管理用通路を伝って下流の地域に流れていってしまう。

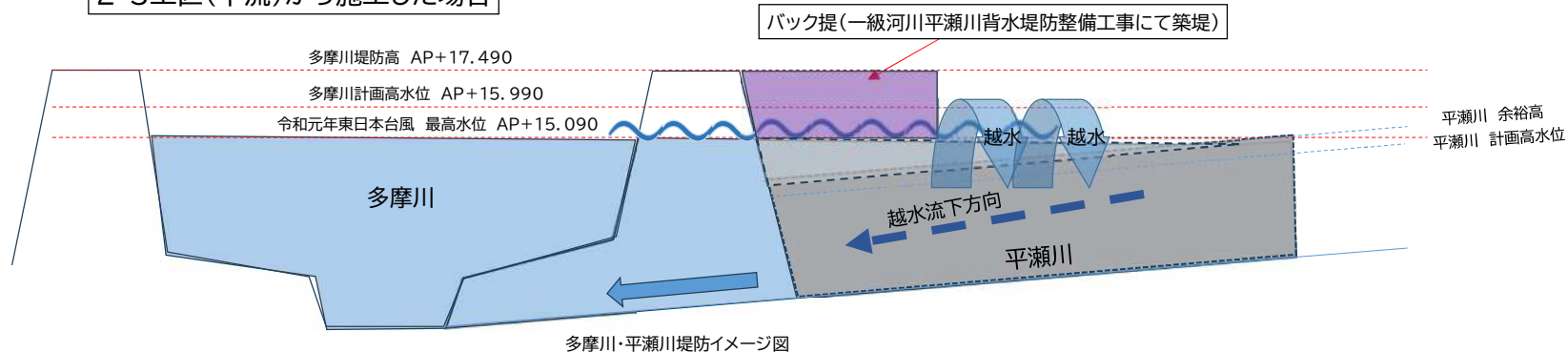


堤防機能の発現にはすべての工区が完成する必要がある。

1工区(上流)から施工した場合

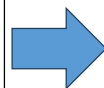


2・3工区(下流)から施工した場合



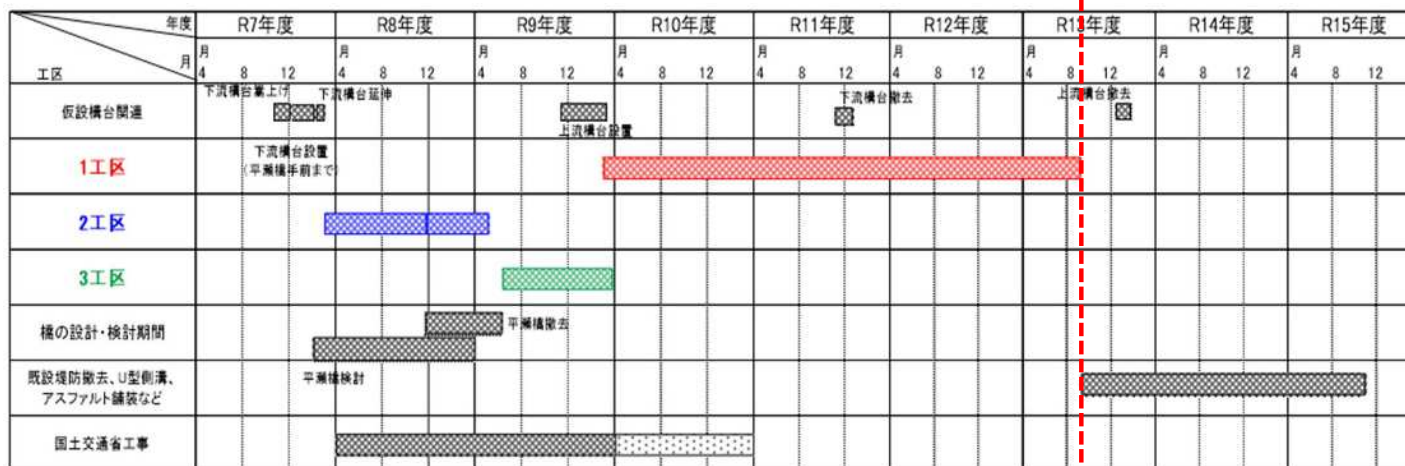
御意見・御質問の回答 ②2・3工区からだとどれだけ工期が延びるのか。

【2工区・3工区から施工した場合と、1工区から施工した場合の工程を比較】
下の表に示す通り、全体工程のうち堤防機能発現に約7か月差異が発生する。



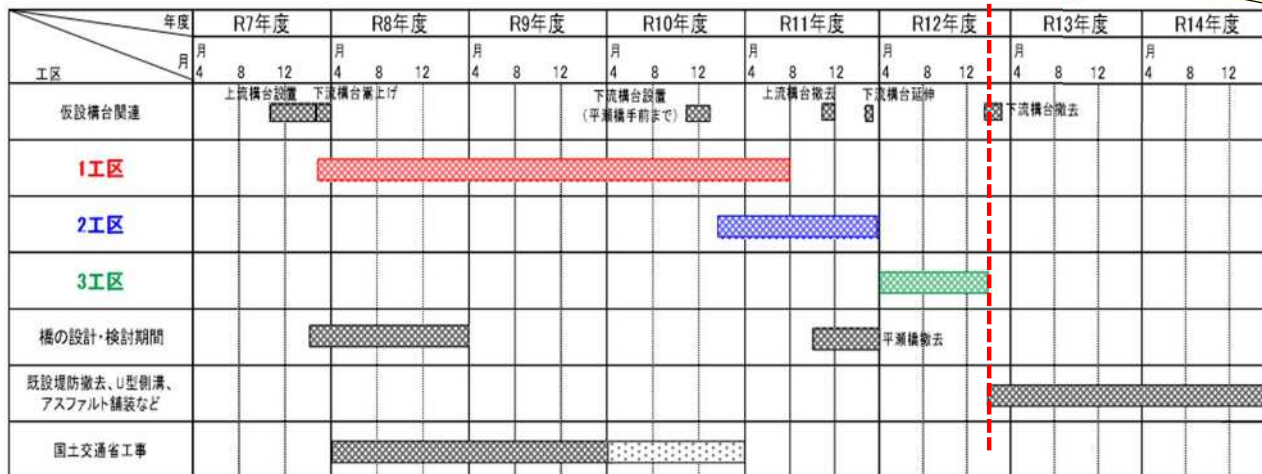
**治水安全度向上のためには、
全ての工区が早期に完成出来る
工程を選択する。**

下流側(2工区・3工区)から施工した場合の工程表



←※国土交通省工事についても追記しました。

上流側(1工区)から施工した場合の工程表



約7か月の一期区間全体の工程遅れ

←※国土交通省工事についても追記しました。

御意見・御質問の回答 ③平瀬橋を工事期間中に落とせば良いのでは。

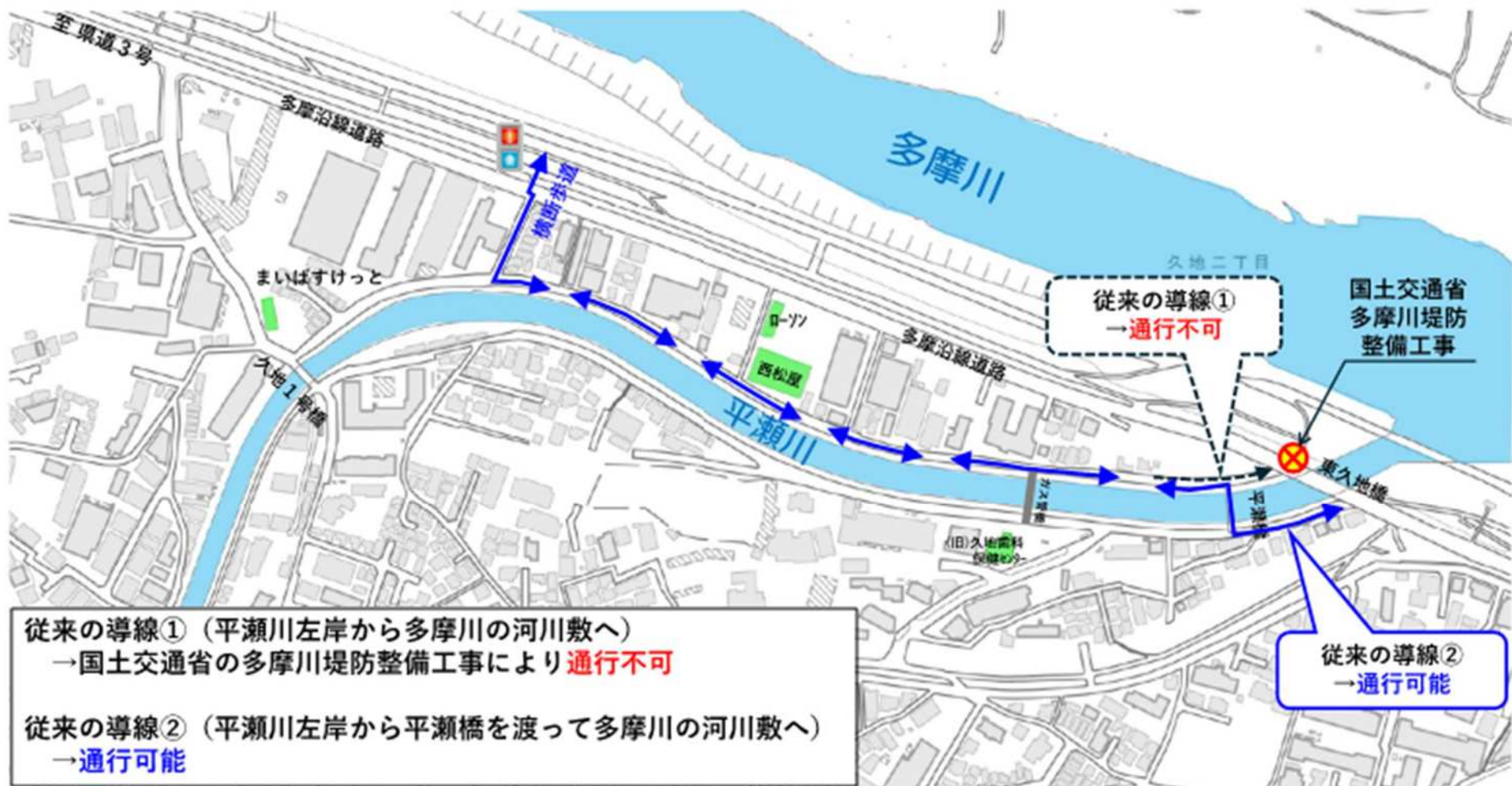
広域避難場所である多摩川へのアクセスについて

パターンA(平瀬橋現況)



若干遠回りになるが、
平瀬橋を経由することでアクセス可能

国土交通省多摩川堤防整備工事の際の
平瀬川左岸から多摩川河川敷への住民の導線について(上流側から施工、平瀬橋現存の場合)



御意見・御質問の回答 ③平瀬橋を工事期間中に落とせば良いのでは。

広域避難場所である多摩川へのアクセスについて

パターンB(平瀬橋落橋・仮橋無し)

久地1号橋を経由するため、
多摩川へのアクセスが長くなる

国土交通省多摩川堤防整備工事の際の

平瀬川左岸から多摩川河川敷への住民の導線について(下流側から施工、平瀬橋落橋・仮橋無しの場合)



御意見・御質問の回答 ③平瀬橋を工事期間中に落とせば良いのでは。

広域避難場所である多摩川へのアクセスについて

パターンC（平瀬橋落橋・仮橋有）

国土交通省多摩川堤防整備工事の際の
平瀬川左岸から多摩川河川敷への住民の導線について（下流側から施工、仮橋有の場合）

若干遠回りになるが、
仮橋を経由することでアクセス可能

